ひと

大阪・関西万博で和菓子作りを披露した

松野 友美（まつの ともみ）さん

練り切りの生地をふきんでしぼる。形をつくってパッと開くと、現れたのは白鳥。周りを囲んだ客から「おお！」と声があがった。新古今和歌集の歌から発想した「志賀の浦」という上生菓子だ。6月8、9日の2日間、大阪・関西万博の会場で和菓子づくりを実演した。

「菓銘をもつ生菓子（煉切・こなし）」が、3年前に登録無形文化財になったのを広めようというイベント。全国から8人の和菓子職人が選ばれた。関東圏からは一人だけ。松野さんは鎌倉の春から秋にちなんだ「春霞」「由比の華」「吹寄せ」、「志賀の浦」を披露した。

「吹寄せ」＝和菓子処 茶の子 提供

西鎌倉の住宅地にある「和菓子処 茶の子」の4代目にあたる。横浜市・東神奈川で初代の松野里重さんが「松埜本店」として創業したのが1917年。三代目の父邦男さんが屋号を「茶の子」と改め、鎌倉に移った。次女の友美さんが生まれてすぐのころだ。

友美さんは鎌倉育ち、日大藤沢高校から早稲田大学へ。卒業後、インテリアや雑貨を扱う企業に就職した。子どものころから家業を継ごうかと考えていたが、両親の忙しい姿を見て迷っていた。邦男さんに相談したところ「一度外に出ろ」と言われたのことだった。

会社で、海外向けのPR活動にクリスマス用の上生菓子を使ったところ反応がはねかえった。

「和菓子ってまだこんなに未来があるんだ、と思った。お客さんはお年寄りが多いし、注文も減っていて将来に疑問を持っていたが、外からの視点では可能性があると気づいた」

会社を一年で辞め、東京・銀座の老舗和菓子店で修業をしながら、夜間の製菓学校に通った。2年で卒業して、茶の子に。翌2014年、厳しい審査を通り、全国和菓子協会の「選・和菓子職」に認定された。26歳のときだ。

柏餅や桜餅の葉を巻いたり、のしもちを広げたり。姉とともに子どものころから店を手伝っていた。店に入って以後は、邦男さんから「お前は上生菓子をつくれ。好きなようにつくっていい」と言われた。独学でつくっていたのが、いきなり高く評価された。

二十四節季ごとに6種類の上生菓子をつくる。大きなお茶会があると300個や5000個の注文がある。アシスタントの若い女性とてんてこ舞いになる。

「戦争を超えて、コロナ禍も超えて、店が100年以上続いてきたのは、ひとえにお客さんのおかげ。鎌倉ナンバーワンの店を目指したい」

店にこもっていると視野が狭くなるので、なるべく外に出ようと心掛けている。

1歳上のご主人との間に長女朝陽ちゃん（3）。店に午前7時には出ないといけないので、保育園に送るのはご主人の役目だ。37歳。

（文・写真　真田正明）

みる

▼これもさわれるのかな？
8月2日～10月19日県立近代美術館 鎌倉別館。人や丸、四角などのかたち、木やブロンズの作品を紹介。250円。▽こども鑑賞会8月16日、9月15日、10月12日13時半。小中学生。要申込。☎22・5000

▼上田義彦 いつも世界は遠く
11月3日まで県立近代美術館 葉山。写真家・上田義彦の40年の活動を未発表の初期作品からチベットの人々を撮影した最新作まで500点を紹介。千2百円。☎046・875・2800

▼《朝夕安居》大解剖！―清方えがく、夏の暮らし
8月24日まで鏑木清方記念美術館「朝夕安居」に描かれた街並みや風俗を紹介し、清方の記憶に宿る明治の東京を考察。3百円、小中学生と同伴者無料。☎23・6405

▼鎌倉・川喜多邸を訪れた映画人
8月2日～11月24日川喜多映画記念館。開館15周年記念。川喜多夫妻の映画界の貢献を振り返り、田中絹代、アラン・ドロンなどこの場所を訪れた映画人との交流を紹介。3百円。鎌倉市民無料。

楽太鼓

【関連上映】「太陽がいっぱい」8月26・27・29・30日「太陽はひとりぼっち」26・28・29・31日／「サムライ」27・28・30・31日。千3百円。【太陽がいっぱいトークイベント】アラン・ドロン よみがえる太陽の神話30日13時半。千9百円。【鎌倉へいわ映画祭】「戦争と平和」をテーマにした特集上映。「安城家の舞踏会」14・16日／「帰郷」14・17日／「わが青春に悔なし」15・17日／「戦争と平和」15・16日。千3百円。☎23・2500

▼中世人の生と死 鎌倉発掘調査速報展2025
8月30日まで鎌倉歴史文化交流館。令和6年度市内の発掘調査の中から円覚寺旧境内遺跡、材木座町屋遺跡などの出土した資料や調査写真の紹介。4百円。☎73・8501

▼鶴岡八幡宮の季節展―神と舞
9月28日まで鎌倉文華館 鶴岡ミュージアム。神楽や雅楽に焦点を当て、「楽大図」「琵琶」「陵王面」などを展示。大銀杏倒伏から15年目となり、かつての銀杏の姿も紹介。6百円。☎55・9030

▼国宝に見る薬と食べ物
8月31日まで県立金沢文庫。「称名寺聖教・金沢文庫文書」の中の薬と食べ物の史料の紹介。4百円。☎045・701・9069

▼山口遼春の模写の魅力
9月15日まで山口遼春記念館。蓬春の模写に焦点をあて古典研究の軌跡を探る。6百円。☎046・875・6094

▼浮世絵で訪ねる 藤沢宿と江の島道 参詣と観光の歴史
9月15日まで藤澤浮世絵館。藤沢宿と江の島を描いた浮世絵や絵図、写真を用いて歴史を紹介。▽浮世絵すり体験毎週日曜と8月7～11日13～17時。▽講演会「寺社参詣物見遊山・古文書でたどる江戸時代の旅」24日14時。要申込。無料。☎0466・33・0111

▼中島敦の手紙展 おとうちゃんからの贈り物
8月2日～9月23日神奈川近代文学館。「山月記」などの作家中島敦が日本の統治下にあったパラオに滞在中にわが子に送った手紙全81通を中心に。5百円。☎045・622・6666

▼鎌倉彫館 夏休みクイズ
8月12日まで。「ほくは王さま」シリーズの挿絵や絵本など。5百円。

▽絵本と音楽―おはなしがいっぱい
9月14日13時。宮沢賢治の「どんぐりと山猫」など作品を映写し音楽と言葉をそえるコンサート。千5百円、子ども5百円。☎48・5500

▼和歌山静子の世界展
8月31日まで。「ぼくは王さま」シリーズの挿絵や絵本など。5百円。

ウィーンの名手
クリストフ・トラックスラー
ピアノリサイタル

©Andrej Grilc

9月23日15時、鎌倉芸術館。

古都鎌倉に響く渾身の演奏。世界で活躍するピアニストクリストフ・トラックスラーのリサイタル。

ベートーヴェン ピアノソナタ「テンペスト」、リスト幻想曲風ソナタ「ダンテを読んで」、グリュンフェルト ウィーンの夜会他。聴衆の心を揺さぶるウィーンの魂をご堪能ください。

S席3500円、A席2500円。鎌倉芸術館チケットセンター 0120・1192・40、チケットぴあ、ローチケL：31681、Eプラス扱。Art Creative Japan https://acjuno.com

きく

▼鎌倉音楽クラブフレッシュコンサート
8月3日13時半、鎌倉生涯学習センター。第70回鎌倉市小・中・高学生音楽コンクール最高位入賞者によるコンサート。ピアノ、ヴァイオリン、声楽など。5百円。☎080・6382・9410

▼田中智子門下 朗読の会～鎌倉の文化大はっけん～
8月9日13時半、逗子文化プラザ。井上ひさし作「少年日記」（九四五）より第1・4楽章、ヴェルディ 歌劇「ナブッコ」序曲など。無料。☎080・55・12・6137

▼親子で楽しむクラシック 名曲コンサート こどもオペラ「ヘンゼルとグレーテル」
8月30日10時半・13時半、藤沢市民会館。千円、子ども5百円（3歳未満無料）。藤沢市みらい創造財団☎0466・28・1135

▼第51回御成商店街 ぼんぼり祭り
8月3日まで御成商店街の街路灯に公募の絵画約180枚を掲揚。8月2日16時～・3日15時～19時、子どもみこし、よさこい、模擬店、スイカ割りなど。事務局☎23・1250

▼鎌倉市伝統文化伝承事業～鎌倉の文化大はっけん～
鎌倉芸術館。▽手作り甲冑のみりょく8月14・15日。▽和楽器ワンダー13時半、鶴岡八幡宮境内。▽フリーマーケット8月29日8時～14時半。雑貨・衣類・手造り品など約20店。▽骨董市30日7時半～14時半。※フリマ・骨董　市出店者募集中。片岡方☎090・5442・3778

▼つなごう平和のバトン
8月7日逗子文化プラザ。2025ずっと平和デーのオープニング企画。13時オープニングセレモニー。「103才が伝えたい 戦争はいかん！」など。14時20分「子どもたちへ、子どもたちと」歌、紙芝居、映画など。同実行委☎090・2736・6873

▼鎌倉ガイド協会
8月の「古都鎌倉史跡めぐり」は猛暑が予想されるため中止。9月から再開。☎24・6548

さんか

▼第74回 実朝祭短歌大会
8月9日12時半～16時、市長賞、鎌倉朝日賞など。【講演】古谷智子さん（賞）鶴岡八幡宮賞、鎌倉文化！14～17日。▽子ども落語の世界22日。小中学生。各無料。主催は鎌倉市☎30・9259

▼ふらっとカフェ鎌倉
誰でも参加できる地域食堂。▽おでら食堂（安国論寺）8月3日12時半。▽二階堂ティサーピスセンター15日17時半。各大人5百円、中学生以下無料。▽ソンベカフェ（縁側）27日15時。5百円、要予約。渡邊方☎090・5・091・6024 flatcafekamakura@gmail.com

▼鎌倉ユネスコ協会
▽バザー8月10日10～13時、同会深沢倉庫（深沢中学へ上る手前の信号右折の長屋）。※献品受付時。小学生。▽仮面ライダーガヴショー9日11・16時。▽東京盆踊りフェス「えのぼん」9日17時。▽マイアミビーチショー〝夏〟花火8月9・19日、9月6日19時40～45分。片瀬西浜、鵠沼海水浴場。藤沢市観光センター☎0466・22・4141

▼被爆終戦80年 被爆者のことばせがいにとどけ！
8月11日14時、逗子文化プラザ。朗読「ひろしまのピカ」と被爆者の証言を聞く会。千円、前売8百円。高校生以下無料。逗子・葉山九条の会☎046・878・6044

▼ビーチバレーの応援
▽第39回ビーチバレージャパン8月11～13日10時、鵠沼海岸。全国から選抜の男女トップ選手が集まる大会。▽第16回湘南鵠沼カップ全国中学生ビーチバレー大会16・17日9時、鵠沼海岸。藤沢市スポーツ推進課☎0466・25・1111

▼あっぷらざ夏の平和学習
▽子どもと描くす劇「へいわってなに？」8月6日13時。無料。要予約。▽上映会「はだしのゲン」12・13日14時。無料。当日先着。▽映画から平和を考える16日13時。上映会「あの日のオルガン」。トークセッション。無料。▽第39回平和展示室4百円、小中学生百円、高校生2百円。☎045・896・2121

▼逗子の市（雨天中止）
亀岡八幡宮境内。▽フリーマーケット8月29日8時～14時半。雑貨・衣類・手造り品など約20店。▽骨董市30日7時半～14時半。※フリマ・骨董　市出店者募集中。片岡方☎090・5442・3778

▼つなごう平和のバトン
8月7日逗子文化プラザ。2025ずっと平和デーのオープニング企画。13時オープニングセレモニー。「103才が伝えたい 戦争はいかん！」など。14時20分「子どもたちへ、子どもたちと」歌、紙芝居、映画など。同実行委☎090・2736・6873

▼鎌倉ガイド協会
8月の「古都鎌倉史跡めぐり」は猛暑が予想されるため中止。9月から再開。☎24・6548

多世代交流 ～子どもから大人までだれでも参加・楽しく交流～

鎌倉市在住の小学生以上対象　8月1日9時から各センターへ申込（先着順）

施設名	催し名	日時
名越やすらぎセンター ☎25・1188	落語と和楽器演奏「やすらぎ落語会」	8月9日10時
	季節の上生菓子を作ろう「和菓子作り体験」（1000円）	9月27日10時
腰越なごやかセンター ☎31・0800	はじめてのフラダンス体験講座	8月24日10時
	何歳からでも間に合う骨盤底筋体操教室	9月21日10時
教養センター ☎32・1221	大きめサイズのスープマグ作り「陶芸体験教室」（1500円）	8月23日10時
	自分で打って、そばを味わう「そば打ち体験教室」（500円）	9月13日10時
今泉さわやかセンター ☎45・4611	自分で打って、そばを味わう「そば打ち体験教室」（500円）	8月23日10時
	相撲術で心と体を健康に	9月21日13時半
玉縄すこやかセンター ☎47・1338	「テトロミノ」木のパズルを作って遊ぼう！（200円）	8月23日10時
	管楽器による小編成アンサンブルコンサート	9月20日10時

終の棲み家を考える ⑬⑤ 自分の家だけ倒壊

日本列島いたる所で地震が発生しています。M7以上の大きな地震は関東大震災、福井地震、新潟地震、十勝沖地震、宮城県沖地震、北海道南西沖地震、兵庫県南部地震、東日本大震災、直近では能登半島地震と数多く起きています。その度に住宅の全壊・半壊、ビルの倒壊などが起き、対策が報じられています。

では、実際に自分の家に耐震工事をしたかというとそうではないように思います。自分の住んでいる地域は大丈夫ではないかという、変な思い込みがあるようで、耐震補強工事は進んでいません。理由はいろいろ、補強工事をしなくても間則があるから、などです。

■日向建設　鎌倉市大船1―15―3　☎0467・47・5454　http://www.hyuuga.co.jp

ものは建築基準で建てるのは違反ではないからです。

しかし法律は大きな地震が起きると改正されます。建てた時は問題がなくても年数たつと、基準に当てはまらなくなります。特に兵庫県南部地震の時から法律が大きく変わっています。罰則がないからといって安全なわけではありません。

大きな地震が起き、隣近所や、町全体、見渡す限り被害を受ければ諦めもつくかもしれませんが、自分の家だけ倒壊して耐震対策をした家は残っていたりしていたら…。そんなことにならないように真剣に耐震補強を考えてみましょう。

購入新図書のリスト抄

鎌倉市中央図書館（6月分）

鎌倉市中央図書館（☎25・2611）は6月に一般158冊、児童書87冊を収蔵した。一般的なものは下記の通り。

▼「生成AIに仕事を奪われないために読む本」日経プレミアシリーズ　友村晋著 日経BP 日本経済新聞出版▼「鎌倉仏教の中世」法蔵館文庫　平雅行著　法蔵館▼「心とからだを調えるイス坐禅」横田南嶺著　インターブックス▼「承久の乱研究の最前線」朝日選書　日本史史料研究会監修　朝日新聞出版▼「世界を変えたスパイたち」朝日新書　春名幹男著　朝日新聞出版

▼「認知症になる人ならない人」山田悠史著　講談社▼「生物界は騒がしい」D.G.ハスケル著　築地書館▼「イギリス人の部屋はなぜ物が多くても素敵なのか」飯沼朋子著 飛鳥新社▼「醤の発酵料理帖 料理とお菓子」清水紫繊著　山と溪谷社▼「おうちにある100の幸せ」toka著　ワニブックス▼書とはどういう芸術か」中公新書　石川九楊著　中央公論新社▼「ヤクルトスワローズ勝てる必然負ける理由」小川淳司著　さくら舎▼「羽生善治流勝つための将棋入門」羽生善治監修　ナツメ社▼「詩の構造についての覚え書」ちくま学芸文庫　入沢康夫著　筑摩書房▼「江藤淳と加藤典洋」興那覇潤著　文藝春秋▼「至上の幸福をつかさどる家」アジア文芸ライブラリー　アルンダティ・ロイ著　春秋社▼「風に舞う塵のように　フィクションのエル・ドラード」レオナルド・パドゥーラ著　水声社

2025 サイエンスかながわ

夏休みから秋にかけて県内の研究所、大学、企業などが行う科学講座や体験教室。一部を紹介。

▽神奈川県立保健福祉大学 ジュニア・セミナール
8月7日13時半（社会福祉学科「こどもまんなか」政策を考える）、8日13時（栄養学科 管理栄養士体験）、8日13時（リハビリテーション学科「コロとカラダを科学するリハビリ体験」）無料。HPから予約。事務局☎046・828・2511

▽プラスチック成型教室
8月21日10時15分・04・828・2511

▽スチームハンマー蒸気模型の実演　24日14時、ヴェルニー記念館。無料。申込不要。横須賀市自然・人文博物館☎046・824・3088

13時15分、いすゞプラザ。小学生以上の子どもと保護者。無料。7日までにHPから予約。☎046・41・5811

新鎌倉料理 ⑮

「旬の離しい食材もレパートリーに」
ゴーヤの肉詰め　チーズ風味

田村　慶

今年の夏は6月末頃から気温が高止まり、冷房をフル活用しているご家庭が多いと思います。

中国産米の原料（米養同源）から生まれた薬膳料理は「体を冷ます食材」という群があり、その食材を日常の食事からいただくことで、夏場の体調を整えていきましょう。

今回、コンセプトはそのままに、栄養も豊富ですが、料理のハードルの少し高い旬の食材「ゴーヤ」にスポットを当てたレシピを紹介します。

●材料（2人前）
▽ゴーヤ1本
▽ケチャップ適量
▽ミックスチーズ適量

【タネ】▽合挽肉200㌘▽玉ねぎ1／4個▽卵1個▽パン粉20㌘▽塩胡椒適量

●作り方
①玉ねぎをみじん切りにし、挽肉、塩胡椒、卵パン粉と一緒にこねてタネを作る。②ゴーヤを2㌢に切り分けて中のワタをスプーンで取り出し水に15分程さらす。③①を輪切りのゴーヤに詰める。④フライパンに油を引いて表、裏面5分ずつ焼いて耐熱皿に移す。上からケチャップ、ミックスチーズをかけて予熱が終わっているオーブンレンジ180℃で10分焼く。表面に焦げ目が付いていることを確認して器に盛り付けて完成。

※加熱時間が長い程苦みが少なくなります。

（創作和料理店藤　副料理長）

鎌倉朝日歌壇

木村　雅子　選

新刊本かかえ少年ゆく歩道橋　巨船の水脈の湾にあたらし　横浜市　矢沢　寿美

本に心弾ませる少年の印象が、下句の景と響き合う。

わが痛み支える神の咲かせたる花と見ていると　この世の花を　藤沢市　青木寿美子

神が見守っていると。花の繰り返しに思いがこもる。

八十年経てなお今も原爆におびえる世界空は真っ青　逗子市　湊　美根子

今なお原爆への危惧が。青い空をこのままでと願う。

哲学は道を歩けば落ちており　俯きあゆむ者の特権　小袋谷　眞壁　英子

油絵に描き続ける向日葵は魂入りて　逞しくなり　手広　高日　道宏

飛行機で十余時間も寝ゝに住む友と談笑　無料のラインで　葉山町　中島　保行

笹竹に短冊ふさに揺れている「自宅に帰る」と兄さんの字で　津　石川　韶子

突然の花火の音にとび出せば五分で闇に江の島沈む　片瀬　中村　喬

道路にて車上を過ぎてなお勇者さりがに構え崩さず　藤沢市　藤本　和音

一刀の天を切り裂く音のして耳欹てるもそれきりの闇　城廻　塩田　文子

咲きました飽きない色の濃紫陽花を暑さにまぎれほんやり見てる　岡本　鳴海　紀政

鎌倉朝日俳壇

星野　高士　選

〈天〉初咲きは紅蓮からや蓮氏池　森田　順子

やはり固有名詞の源氏池が効いている。初咲きという景気の良い言葉から入っているのも見逃せない。中村　喬

〈地〉江の島の灯台揺らす炎暑かな　藤沢市　青木寿美子

いくら暑くても灯台は揺れないのであるが、炎暑だけにそう見えたのであろう。季題の力が満ちていた。材木座　羽賀　潔子

〈人〉青蓮寺は鎌倉五山第一位の名刹。しかし自然の青風が吹きまくり、掃き清めたといったのも斬新。藤沢市　青木寿美子

よく写生がいきいきしている作品。そして下五まで読み切ったところも表現の力となった。横浜市　矢沢　寿美

この句もクローバーが内容と和して動かない。「待つ」もしっかりと読まれていた。山口県　黒田　伸幸

横浜の大桟橋は夢のあるところ。私も吟社に選んでいる。

大桟橋出船見送るパナマ帽　城廻　横山　初恵

亡き人の言葉手繰るや雪の峰　城廻　石井　玄哉

打ち水や盛り塩緩む神楽坂　腰越　松原　薫

命日や残さるる田を舞ふ蝶　腰越　石井　玄哉

鎌倉に切通あり岩たばこ　大船　添田　洋子

田の水や小川に流れ涼を呼び　手広　高口　道宏

一服の茶に二茎の蓮の花　黒岩　伸幸

涼しさやオンザロックのグラス鳴り　山口　高橋　仁

余生にも転機のあるや七変化　城廻　増田　陽子

あやさるの咲く寺抜けて句会へと　寺分　松本　賢悟

一湾に舟屋の迷ひ並ぶ夏初め　逗子市　西尾美智子

これ程の浅き流れや桜桃忌　葉山町　大塚喜代子

人一人目もとめし街入暑　藤沢市　竹内　進

山懸りの青梅に酔ふ夜の厨　藤沢市　山田　節子

万緑に列車顔出すゆるりと　城廻　塩田　文子

鎌倉といえば・・・
鳩サブレー
豊島屋
http://www.hato.co.jp

八幡宮前・蒲焼専門店
茅木家
☎（22）1460

暑中お見舞い申し上げます

皆様方のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます　令和7年 盛夏

鶴岡八幡宮
宮司　吉田茂穂
権宮司　髙橋永治
鎌倉市雪ノ下二―一―三
TEL〇四六七（二二）〇三一五
FAX〇四六七（二二）四六六七

朝日新聞サービスアンカー
ASA藤沢中央　所長　笠本康夫
ASA鎌倉深沢　所長　浅場馨
ASA大船西部　所長　細川博
ASA藤沢南部　所長　髙村保一
ASA腰越　所長　髙村保一
ASA東逗子・追浜　所長　太田征敏
ASA湘南鵠沼　所長　岩井正樹
ASA大船北部　所長　仁平秀洋
ASA金沢八景　所長　鈴木欣充
ASA逗子・葉山　所長　鈴木大介
ASA鎌倉小町　所長　鈴木大海
ASA鎌倉中央　所長　鈴木大海
ASA大船・北鎌倉　所長　鈴木大海

朝日新聞の購読料は口座振替で
・手数料は一切不要
・手続き簡単
ASA
従業員募集
詳しくは最寄りのASAへお問合せ
・専業従業員
・婦人パート
・学生アルバイ